

適期を逃さず中干しを開始しましょう!!



©フンジャ

生育概況

4月の気象は平年と比較して日照時間が短く、軟弱気味の苗が発生する傾向にありました。また、5月の気温は、期間全体で平年並～やや高く推移しましたが、①4月に引続き日照時間が短いこと ②5月10～11日の強風により植え傷みが発生したこと ③気温上昇によりワキの発生が増加したことにより早生品種を中心に初期生育が遅れ、茎数は少なめとなっています。

技術対策

① 浅水管理 (水深2～3cm) による地温上昇と分げつ発生の促進!

ワキの発生が多い圃場は、水の更新や夜間落水でガス抜きを実施しましょう!

→根腐れ・生育停滞を解消!

昨年秋のひこばえ発生量が多いことも、ワキ多発生の一因と考えられます。

② 適期中干し による適正生育量や品質・収量の確保!

ほ場や品種に応じた生育＝茎数を確認し、遅れずに中干しを実施しましょう!

→籾数過剰や倒伏助長の回避!



生育調査結果 (5月29日調査)

① わたぼうし

	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	移植日
寺泊川崎	25.2	86	4.8	5/7
与板江西	29.4	55	5.1	-
越路飯塚	30.0	90	5.7	5/3
本年平均	28.2	77	5.2	-
平年値	27.7	106	6.0	-
平年比(差)	100%	73%	-0.8	-

② ゆきみらい

	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	移植日
和島上桐	32.2	89	5.4	5/3
三島中条	33.0	99	5.4	5/2
越路飯塚	28.8	98	6.6	4/27
本年平均	31.3	95	5.8	-
平年値	29.9	141	6.2	-
平年比(差)	105%	67%	-0.4	-

③ こがねもち

	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	移植日
与板江西	19.1	76	4.5	-
平年値	28.0	116	5.6	-
平年比(差)	68%	66%	-1.1	-

④ 五百万石

	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	移植日
出雲崎馬草	23.9	172	6.9	4/27
寺泊戸崎	24.6	116	5.4	5/3
三島上岩井	25.4	128	5.4	5/3
越路浦	23.6	105	6.0	5/3
本年平均	24.3	130	5.9	-
平年値	24.2	133	5.7	-
平年比(差)	100%	98%	0.2	-

⑤ ゆきの精

	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	移植日
出雲崎馬草	26.6	71	5.4	5/4
三島七日市	24.6	98	5.3	5/3
本年平均	25.6	84	5.3	-
平年値	26.0	130	5.9	-
平年比(差)	98%	65%	-0.6	-

⑥ 新之助

	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	移植日
和島日野浦	19.3	73	4.2	5/19
与板江西	20.4	66	4.4	5/13
越路岩田	14.7	73	5.0	5/17
本年平均	18.1	71	4.5	-
平年値	23.6	92	4.9	-
平年比(差)	77%	77%	-0.4	-

⑦ にじのきらめき

	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	移植日
和島島崎	18.4	51	4.3	5/10
三島上岩井	29.5	89	5.6	5/4
本年平均	23.9	70	4.9	-
平年値	24.5	103	5.1	-
平年比(差)	98%	68%	-0.2	-

裏面の「技術対策」もご確認ください!!

1. 適期：中干し開始（適正生育量の確保）

品種・圃場ごとの生育量（茎数）を確認して
適期に“中干しを開始”しましょう！！

（１）中干し開始の目安 … 目標茎数（目標穂数の80％程度）を確保したら 速やかに！

品種名	わたぼうし	ゆきみらい	こがねもち	五百万石	ゆきの精	新之助	にじのきらめき
目標穂数	350 本/㎡	380 本/㎡	370 本/㎡	325 本/㎡	380 本/㎡	400 本/㎡	400 本/㎡
中干し 開始の 目安 (60 株植)	草丈	28 cm	30 cm	30 cm	28 cm	30 cm	32 cm
	茎数	280 本/㎡	300 本/㎡	320 本/㎡	260 本/㎡	320 本/㎡	320 本/㎡
	葉数	7 葉					

※ 生育過剰になりやすい地域・ほ場では、早め（目標穂数の 70％程度）の中干し開始を徹底して下さい。

※ 新之助は 50 株植の目標茎数となっております。

向こう 1 カ月の天候は平年と比べて「気温：高い」「降水量：ほぼ平年並み」の予想となっております。
中干し開始が遅くなり過ぎると、生育過剰による“未熟粒の増加や病害虫の発生リスク”も高まり、品質低下につながります。開始適期を逸さないよう中干しを開始して本格的な梅雨前に「地固め」しましょう！！



中干しの「開始適期」です！！



**茎数が多くなり過ぎた
この状態では遅すぎます！**

（２）溝切り … 中干しの効果を高めるために、全ほ場で「溝切り」を実施しましょう！！

①溝の間隔は「最低でも 10 条(3.0m)に1本程度」、②溝の深さは「10 cm以上」、③各溝の末端は必ず排水溝につなげましょう。作溝が不十分な場合は、再度溝切りを実施します。 ***参照：稲作情報№6**

2. 葉いもち対策 契約栽培わたぼうしは、葉いもち防除が“必須”です！

（１）放置してある補植苗は、いもち病の発生源となります。→ 直ちに補植苗を撤去しましょう！！

（２）いもち病の発生しやすいほ場（常発地域・基盤整備あと・大豆あと）や品種（新之助等）で、育苗箱処理剤による葉いもち防除を実施していない場合は 中干し開始前までに予防粒剤による葉いもち防除を徹底しましょう。



（３）茎数過剰は、葉いもちの発生を助長します。適期中干しにより過繁茂を防止しましょう。

えちご中越農業協同組合 ☎0258 (41) 2887	さんとう北営農センター	☎0258 (74) 3434
	さんとう営農センター	☎0258 (42) 4133
	こしじ営農センター	☎0258 (92) 5606

(^^)/ 営農情報のお問い合わせは、お気軽に最寄りの営農センターへ (^^)/